

# 平成23年度 財政状況資料集

## 総括表（市町村）

都道府県名	鹿児島県	市町村類型	II-O	指定団体等の指定状況				区分		平成23年度(千円)	平成22年度(千円)	区分		平成23年度(千円・%)	平成22年度(千円・%)		
				財政健全化等	×	歳入総額	歳出総額	財政健全化等	×			実質収支比率	経常収支比率				
市町村名	知名町	地方交付税種地	2-1	財源超過	×	歳入歳出差引	109,732	185,560	(※1)	(96.0)	(90.9)	標準財政規模	3,343,884	3,444,757			
人口	22年国調(人)	6,806	産業構造(※5)	首都	×	翌年度に繰越すべき財源	524	77,672	実質収支	109,208	107,888	財政力指数	0.16	0.16			
	17年国調(人)	7,115		近畿	×	単年度収支	1,320	33,101	公債費負担比率	17.7	18.4						
	増減率(%)	-4.3		中部	×	積立金	150,545	342,975	健全化判断比率	-	-						
住民基本台帳人口	24.03.31(人)	6,598	区分	22年国調	991	1,080	低開発	○	積立金取崩し額	-	-	実質赤字比率	-	-			
	23.03.31(人)	6,639		17年国調	30.0	31.6	過疎	○	実質単年度収支	151,865	376,076	連結実質赤字比率	-	-			
	増減率(%)	-0.6		第1次	455	541	指数表選定	○	基準財政収入額	492,606	480,235	実質公債費比率	15.7	17.0			
面積(km <sup>2</sup> )	53.31		第2次	13.8	15.9	基準財政需要額	3,049,991	3,099,243	将来負担比率	130.4	133.8	資金不足比率(※4)	-	-			
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	128		第3次	1,860	1,789	標準税収入額等	617,739	601,827	経常経費充当一般財源等	3,171,315	3,048,107	積立金	631,919	481,374			
世帯数(世帯)	2,862			56.3	52.4	歳入一般財源等	3,952,569	4,124,988	減債基金	140,664	140,626	現在高	234,259	204,998			
職員の状態																	
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	6,754,833	6,815,773	うち公的資金	5,105,059	4,972,532	債務負担行為額(支出予定額)	348,148	756,142	
	市区町村長	1	6,849	一般職員	115	348,910	3,034	収益事業収入	-	-	土地開発基金現在高	4,625	4,624	積立金	631,919	481,374	
	副市区町村長	1	5,400	うち消防職員	-	-	-	財政調整基金	631,919	481,374	減債基金	140,664	140,626	現在高	234,259	204,998	
	教育長	1	5,103	うち技能労務職員	1	3,394	3,394	その他特定目的基金	234,259	204,998	その他の特定目的基金	234,259	204,998				
	議会議長	1	3,050	教育公務員	8	24,526	3,066										
	議会副議長	1	2,520	臨時職員	-	-	-										
	議会議員	12	2,290	合計	123	373,436	3,036										
					ラสบライズ指数(※6)		100.4	(92.8)									
一般会計等の一覧																	
項番	会計名	事業会計の一覧	項番	会計名	公営企業(法適)の一覧	項番	会計名	公営企業(法非適)の一覧	項番	会計名	関係する一部事務組合等一覧	項番	組合等名	地方公社・第三セクター等一覧	項番	団体名	(※3)
(1)	一般会計	(4)	国民健康保険特別会計	(7)	水道事業会計	(8)	公共下水道特別会計	(9)	農業集落排水事業特別会計	(12)	沖永良部与論地区広域事務組合(一般会計)	(21)	奄美海運			○	
(2)	奨学資金特別会計	(5)	介護保険特別会計			(10)	合併処理浄化槽事業特別会計	(13)	沖永良部衛生管理組合(一般会計)	(14)	沖永良部衛生管理組合(と畜場特別会計)	(22)	南栄糖業			○	
(3)	土地改良事業換地清算特別会計	(6)	後期高齢者医療特別会計			(11)	国民宿舎特別会計	(15)	沖永良部バス企業団	(16)	鹿児島県市町村総合事務組合	(23)	沖永良部農業開発組合			○	
								(17)	鹿児島県市町村総合事務組合	(18)	奄美群島広域事務組合						
								(19)	鹿児島県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	(20)	鹿児島県後期高齢者医療広域連合(特別会計)						

(注釈) ※1：経常収支比率の( )内の数値は、「減収補償(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。  
 ※2：各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。  
 ※3：地方公共団体が損失補償等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。  
 ※4：資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。  
 ※5：産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。  
 ※6：ラสบライズ指数の( )内の数値は、国家公務員の時限的(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)					地方税の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	
地方税	490,160	9.0	490,160	14.8	普通税	490,160	100.0	-	
地方譲与税	65,746	1.2	65,746	2.0	法定普通税	490,160	100.0	-	
利子割交付金	1,074	0.0	1,074	0.0	市町村民税	207,893	42.4	-	
配当割交付金	684	0.0	684	0.0	個人均等割	7,457	1.5	-	
株式等譲渡所得割交付金	107	0.0	107	0.0	所得割	170,441	34.8	-	
地方消費税交付金	54,751	1.0	54,751	1.7	法人均等割	10,895	2.2	-	
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	19,100	3.9	-	
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	207,698	42.4	-	
自動車取得税交付金	8,112	0.1	8,112	0.2	うち純固定資産税	205,784	42.0	-	
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	20,098	4.1	-	
地方特例交付金	12,262	0.2	12,262	0.4	市町村たばこ税	54,471	11.1	-	
児童手当及び子ども手当特例交付金	7,488	0.1	7,488	0.2	鉱産税	-	-	-	
減収補填特例交付金	4,774	0.1	4,774	0.1	特別土地保有税	-	-	-	
地方交付税	2,726,778	49.9	2,557,385	77.4	法定外普通税	-	-	-	
普通交付税	2,557,385	46.8	2,557,385	77.4	目的税	-	-	-	
特別交付税	169,393	3.1	-	-	法定目的税	-	-	-	
震災復興特別交付税	-	-	-	-	入湯税	-	-	-	
(一般財源計)	3,359,674	61.5	3,190,281	96.6	事業所税	-	-	-	
交通安全対策特別交付金	1,023	0.0	1,023	0.0	都市計画税	-	-	-	
分担金・負担金	142,375	2.6	72,067	2.2	水利地益税等	-	-	-	
使用料	126,236	2.3	1,799	0.1	法定外目的税	-	-	-	
手数料	6,390	0.1	-	-	旧法による税	-	-	-	
国庫支出金	674,505	12.3	-	-	合計	490,160	100.0	-	
国有提供交付金(特別区財調交付金)	6,714	0.1	6,714	0.2					
都道府県支出金	273,105	5.0	-	-					
財産収入	33,802	0.6	30,869	0.9					
寄附金	10,884	0.2	-	-					
繰入金	12,005	0.2	-	-					
繰越金	185,560	3.4	-	-					
諸収入	68,043	1.2	267	0.0					
地方債	563,560	10.3	-	-					
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-					
うち臨時財政対策債	168,760	3.1	-	-					
歳入合計	5,463,876	100.0	3,303,020	100.0					

区分		平成23年度		平成22年度	
徴収率	現・計	97.5	90.6	97.6	89.9
(%)	年	98.3	94.4	98.4	93.9
		96.3	85.4	96.3	84.4

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	551,633	実質収支	17,609
下水道	141,892	再差引収支	-2,294
観光施設	94,005	加入世帯数(世帯)	1,535
交通	17,456	被保険者数(人)	2,833
上水道	1,050	被保険者	保険税(料)収入額
国民健康保険	90,421	1人当り	国庫支出金
その他	206,809		保険給付費
			219

(注釈)

普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳入の状況(単位:千円・%)					
目的別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	116,132	2.2	-	116,132	
総務費	780,940	14.6	52,788	730,533	
民生費	1,080,815	20.2	57,697	712,527	
衛生費	334,196	6.2	-	315,375	
労働費	42,571	0.8	-	33	
農林水産業費	709,051	13.2	348,499	410,389	
商工費	190,276	3.6	4,986	127,614	
土木費	193,658	3.6	84,472	138,757	
消防費	140,413	2.6	6,095	135,406	
教育費	1,010,788	18.9	602,734	458,004	
災害復旧費	-	-	-	-	
公債費	737,848	13.8	-	698,027	
諸支出席	17,456	0.3	-	40	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	5,354,144	100.0	1,157,271	3,842,837	

性質別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	2,231,233	41.7	1,929,154	1,915,078	55.2
人件費	1,117,794	20.9	1,090,236	1,076,494	31.0
うち職員給	652,235	12.2	626,362	-	-
扶助費	375,591	7.0	140,891	140,557	4.0
公債費	737,848	13.8	698,027	698,027	20.1
元利償還金	737,594	13.8	697,773	697,773	20.1
内 うち元金	624,500	11.7	586,606	586,606	16.9
訳 うち利子	113,094	2.1	111,167	111,167	3.2
一時借入金利子	254	0.0	254	254	0.0
その他の経費	1,965,640	36.7	1,636,189	1,256,237	36.2
物件費	590,865	11.0	445,575	393,624	11.3
維持補修費	13,764	0.3	11,132	10,028	0.3
補助費等	616,786	11.5	571,529	507,170	14.6
うち一部事務組合負担金	377,590	7.1	377,044	373,966	10.8
繰出金	533,127	10.0	419,530	343,995	9.9
積立金	191,558	3.6	179,003	-	-
投資・出資金・貸付金	19,540	0.4	9,420	1,420	0.0
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,157,271	21.6	277,494	-	-
うち人件費	21,756	0.4	12,457	-	-
普通建設事業費	1,157,271	21.6	277,494	-	-
うち補助	829,007	15.5	34,715	-	-
うち単独	239,723	4.5	217,865	-	-
災害復旧事業費	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	5,354,144	100.0	3,842,837	-	-

(2) 各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

平成23年度 鹿児島県知事

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	5,443	5,336	107	107	1	6,755	
2 奨学資金特別会計	17	17	0	0	0	0	
3 土地改良事業地清算特別会計	6	4	2	2	0	0	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							

### (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	6,598	人(H24.3.31現在)	実収赤字比率	-	%
面積	53.31	km <sup>2</sup>	実収実収赤字比率	-	%
歳入総額	5,463,876	千円	実収公債費比率	15.7	%
歳出総額	5,354,144	千円	将来負担比率	130.4	%
実収支差	109,208	千円			
標準財政規模	3,343,884	千円			
地方債現在高	6,754,833	千円			

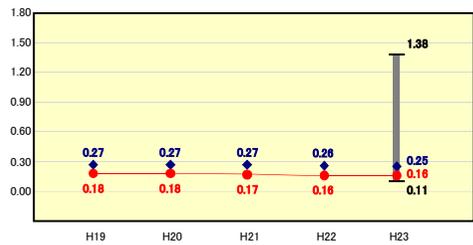


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実収公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

#### 財政力

財政力指数 [0.16]

類似団体内順位 91/111 全国平均 0.51 鹿児島県平均 0.27

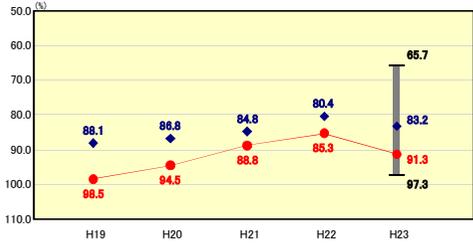


**財政力指数の分析欄**  
 本町は、農業が主要産業であるが、市場価格や天候に左右されるため安定した収入が確保できないこと、また近年の世界的経済不況もあり、徴収体制強化に努めている中ではあるが、税収の伸びが期待できず、製造業等の企業誘致についても立地条件が厳しい状況にある。  
 歳出面は、離島ゆえ完結型行政サービスのため行政コストが高く、財政力指数が0.16と類似団体の平均より低い状況である。引き続き定員削減・経常経費の削減・事務改善・住民サービスの向上を着実に実施し、財政基盤の強化に努める。

#### 財政構造の弾力性

経常収支比率 [91.3%]

類似団体内順位 102/111 全国平均 90.3 鹿児島県平均 88.9



**経常収支比率の分析欄**  
 平成18年の99.3%から徐々に減少しているのは「知名町集中改革プラン」の成果が出てきており、平成22年度は、85.3%(対前年△3.5%)となったが、平成23年度は91.3%(対前年△6.0%)となった。  
 これは町の収入の約50%にあたる交付税の減、及び普通建設事業の大幅な減(対前年比△36.6%)による影響である。類似団体より高いため、今後更なる経常経費の見直し・削減に努める。

#### 人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [239,842円]

類似団体内順位 53/111 全国平均 119,477 鹿児島県平均 128,859

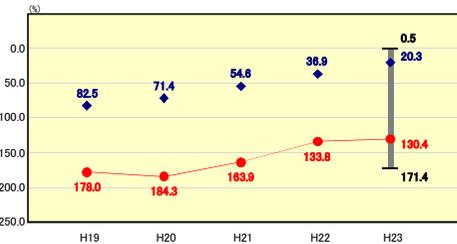


**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄**  
 対前年16,321円となったのは、物件費については、国の雇用対策によるふるさと雇用再生事業等での賃金・委託料、離島という状況から町が平成22年度に整備した光ファイバー網の管理費等の増、人件費における制度改正に伴う議会議員共済会給付費負担金の増が主な原因である。今後も更なる組織改革に努め人件費・物件費の抑制に努める。

#### 将来負担の状況

将来負担比率 [130.4%]

類似団体内順位 107/111 全国平均 69.2 鹿児島県平均 49.3

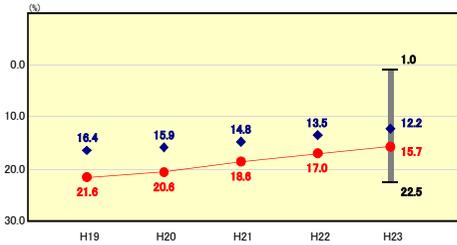


**将来負担比率の分析欄**  
 平成21年度163.9%、平成22年度133.8%、平成23年度130.4%と将来負担比率は徐々に減少している。これは他団体よりも基金残高が少ないものの、平成21年度財政調整基金98百万円、平成22年度343百万円、平成23年度151百万円等を積み立てることができたこと、及び地方債現在高の減等によるものである。今後とも事業の緊急性・重要性を選択し単年度毎の地方債発行額の上限を設けるなどして適正な水準になるように努める。

#### 公債費負担の状況

実収公債費比率 [15.7%]

類似団体内順位 87/111 全国平均 9.9 鹿児島県平均 10.5

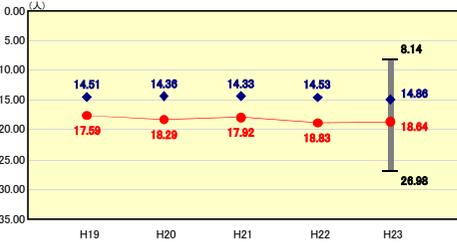


**実収公債費比率の分析欄**  
 平成7年度～平成12年度まで実施した若者定住対策事業が短期集中型の事業であったため、この期間の地方債の借入が多く、普通会計に大きな負担となっている。また一部事務組合で実施したごみ処理施設整備事業の償還について、構成自治体が2町のため多額になっており、対前年△1.3%と改善されたものの実収公債費比率が15.7%と依然類似団体より高い状況となっている。  
 しかし、公債費負担適正化計画及び、地方債の借り換えや繰上償還を実施するなどして公債費の圧縮に努めており、平成22年度には地方債協議制度で地方債の発行に際し許可が必要となる18%を切ることができ、地方債発行の際は協議団体となっている。

#### 定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [18.64人]

類似団体内順位 89/111 全国平均 7.17 鹿児島県平均 8.71

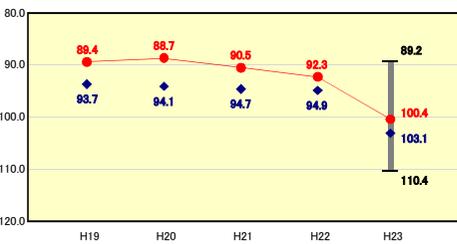


**人口千人当たり職員数の分析欄**  
 離島等の地域特性のため、保育所や老人ホーム等への民間企業が参入しづらい状況のため、類似団体の平均よりも高い状況である。  
 今後も組織機構の再編を図り職員数の適正化に努める。

#### 給与水準(国との比較)

ラスパイレズ指数 [100.4]

類似団体内順位 19/111 全国市平均 106.9 全国町村平均 103.3



**ラスパイレズ指数の分析欄**  
 厳しい財政運営の中、臨時的な措置として特別職の報酬カット、議会議員期末手当20%カット、管理職手当を4%から3%支給及び時間外手当を3%から2%支給並びに特殊勤務手当を定率制から定額制、区長報酬の改訂を実施し、類似団体・全国町村平均より低い状況にある。  
 平成23年度は対前年比8.1%と大幅な増となっているが、これは国家公務員の人件費削減による影響である。

# (4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

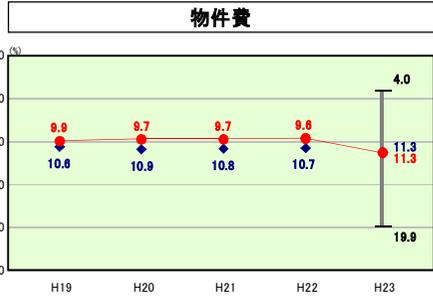
鹿児島県知名町

## 経常収支比率の分析

人口	6,598人	(H24.3.31現在)	実収支	-	%
面積	53.31	km <sup>2</sup>	実収支	-	%
人口総数	5,463,876	千円	実収支	15.7	%
人口総数	5,354,144	千円	将来負担	130.4	%
実収支	109,208	千円	市町村		
標準財政規模	3,343,884	千円	(年度)		
地方債現在高	6,754,833	千円	類型	H19 II-O H20 II-O H21 II-O	



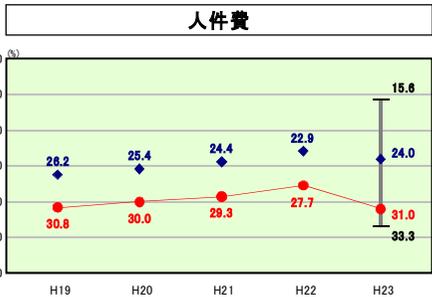
※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



類似団体内順位 56/111 全国平均 13.1 鹿児島県平均 11.3

#### 物件費の分析欄

物件費がこの5年間、類似団体と同水準にあるのは、職員の節減意識によるものや臨時職員の配置、リース契約等について必要最小限にとどめている成果である。今後も最小経費最大効果に努める。



類似団体内順位 107/111 全国平均 25.4 鹿児島県平均 26.1

#### 人件費の分析欄

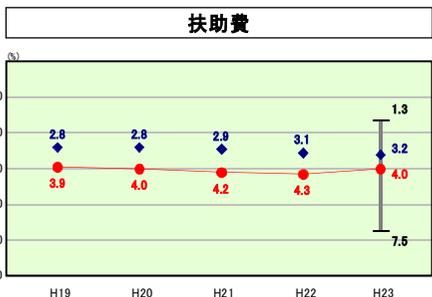
人件費が類似団体を上回っているのは、離島ゆえ保育所や老人ホーム等に対して民間企業の参入が少ないこと等により、類似団体より職員数が多いことや、職員の平均年齢が高いことが主な要因である。また、平成22年度まで減少傾向であった人件費が平成23年度対前年比3.3%となったのは、経常経費決算額の減等によるものです。今後も人件費関係経費全体について、抑制に努める。



類似団体内順位 75/111 全国平均 10.1 鹿児島県平均 7.1

#### 補助費等の分析欄

補助費等に係わる経常収支比率が類似団体の平均より高い状況にある理由は、一部事務組合で実施した建設事業への公債費償還に対する負担金等が多額のためである。今後は構成団体とも検討しながら、一部事務組合への事務事業の移行等コスト対策に取り組むよう努める。合わせて補助金交付事業については、不適当な補助金の見直しや廃止に努める。



類似団体内順位 82/111 全国平均 10.5 鹿児島県平均 10.4

#### 扶助費の分析欄

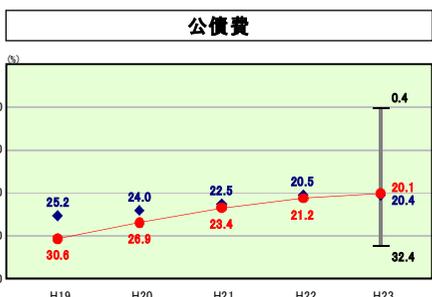
扶助費について、平成18年度以降類似団体より大幅に増加した原因は、児童福祉費における経常収支比率が激増したことによる。今後も少子高齢化のさらなる進展や医療費の増が見込まれるが、最小経費で最大効果を追求し、経費削減に努める。



類似団体内順位 43/111 全国平均 12.2 鹿児島県平均 12.7

#### その他の分析欄

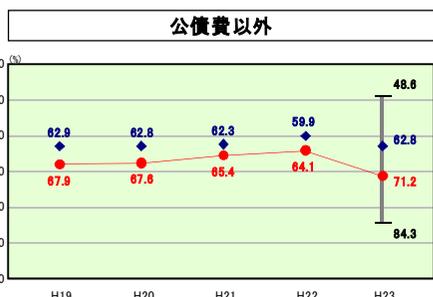
その他項目がこの5年間、類似団体より低い状況にあるのは、公営企業・一部事務組合等の公債費に関する繰出金は類似団体より多いものの、その他の繰出金が特別会計・公営企業・一部事務組合等の努力により必要最小限に抑えられている成果である。



類似団体内順位 61/111 全国平均 19.0 鹿児島県平均 21.3

#### 公債費の分析欄

平成7年～平成12年の間に大型事業を集中的に実施した為に平均より高い状況にあるが、公債費負担適正化計画及び、地方債の借り換えや補償金免除繰上償還を実施するなどして公債費の圧縮に努めており、平成19年度と比べ10.5%改善し、全国平均を下回ることができた。



類似団体内順位 102/111 全国平均 71.3 鹿児島県平均 67.6

#### 公債費以外の分析欄

公債費以外に係わる経常収支比率が類似団体の平均より高い状況にある理由は、主に離島ゆえ職員数が類似団体より多いことや、一部事務組合で実施した建設事業への公債費償還に対する負担金が多額であること、少子高齢化の進展や医療費の増によるものである。

# (4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

鹿児島県知名町

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	1,117,794	169,414	136,022	24.5
賃金(物件費)	86,524	13,114	14,071	▲ 6.8
一部事務組合負担金(補助費等)	136,179	20,639	22,509	▲ 8.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	2,743	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	56,019	8,490	5,814	46.0
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	21,756	3,297	2,741	20.3
▲退職金	▲ 161,704	▲ 24,508	▲ 15,237	60.8
合計	1,256,568	190,447	168,664	12.9

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	18.64	14.86	3.78
ラスパイレズ指数	100.4	103.1	▲ 2.7

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

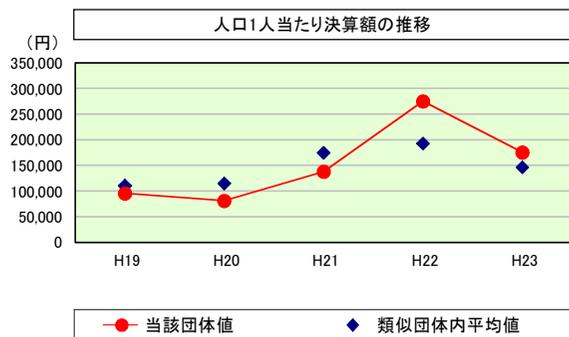


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	737,594	111,791	111,416	0.3
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還に相当するもの (年度割相当額)	-	-	383	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	214,350	32,487	24,192	34.3
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	158,498	24,022	6,323	279.9
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	1,250	189	3,002	▲ 93.7
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	254	38	30	26.7
▲特定財源の額	▲ 99,821	▲ 15,129	▲ 5,323	184.2
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 591,077	▲ 89,584	▲ 91,928	▲ 2.5
合計	421,048	63,814	48,095	32.7

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

## (参考) 普通建設事業費の分析



### 普通建設事業費

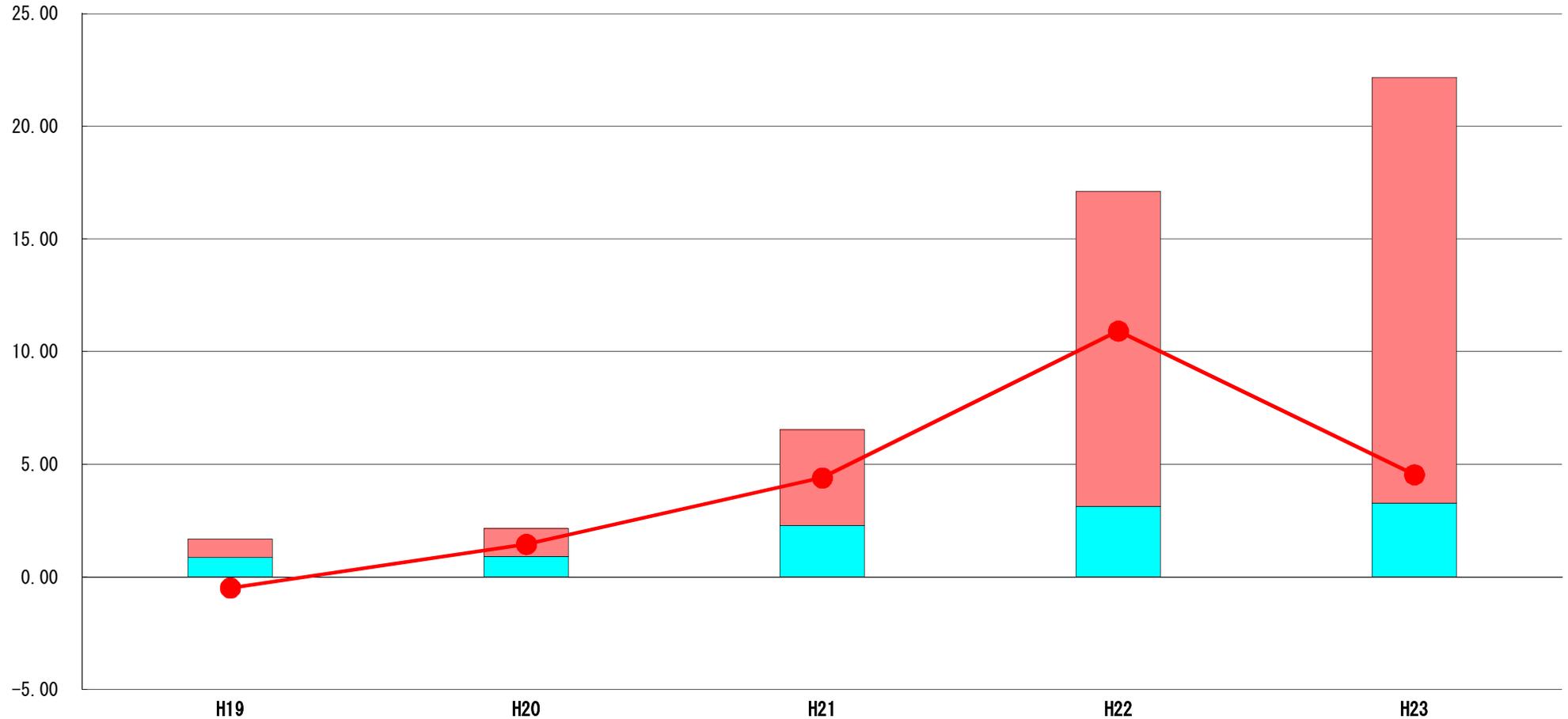
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H19	656,363	95,402	▲ 44.6	110,324	▲ 11.7	▲ 32.9
うち単独分	289,642	42,099	34.0	55,684	▲ 9.2	▲ 43.2
H20	554,128	81,084	▲ 15.0	114,677	3.9	▲ 18.9
うち単独分	230,823	33,776	▲ 19.8	55,912	0.4	▲ 20.2
H21	931,095	137,899	70.1	174,443	52.1	18.0
うち単独分	499,247	73,941	118.9	89,518	60.1	58.8
H22	1,824,584	274,828	99.3	192,544	10.4	88.9
うち単独分	291,348	43,884	▲ 40.6	82,235	▲ 8.1	▲ 32.5
H23	1,157,271	175,397	▲ 36.2	146,140	▲ 24.1	▲ 12.1
うち単独分	239,723	36,333	▲ 17.2	75,451	▲ 8.2	▲ 9.0
過去5年間平均	1,024,688	152,922	14.7	147,626	6.1	8.6
うち単独分	310,157	46,007	15.1	71,760	7.0	8.1

# (5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

平成23年度

鹿児島県知名町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H19	H20	H21	H22	H23
 財政調整基金残高		0.82	1.24	4.24	13.97	18.90
 実質収支額		0.86	0.91	2.29	3.13	3.27
 実質単年度収支		▲ 0.49	1.45	4.40	10.92	4.54

## 分析欄

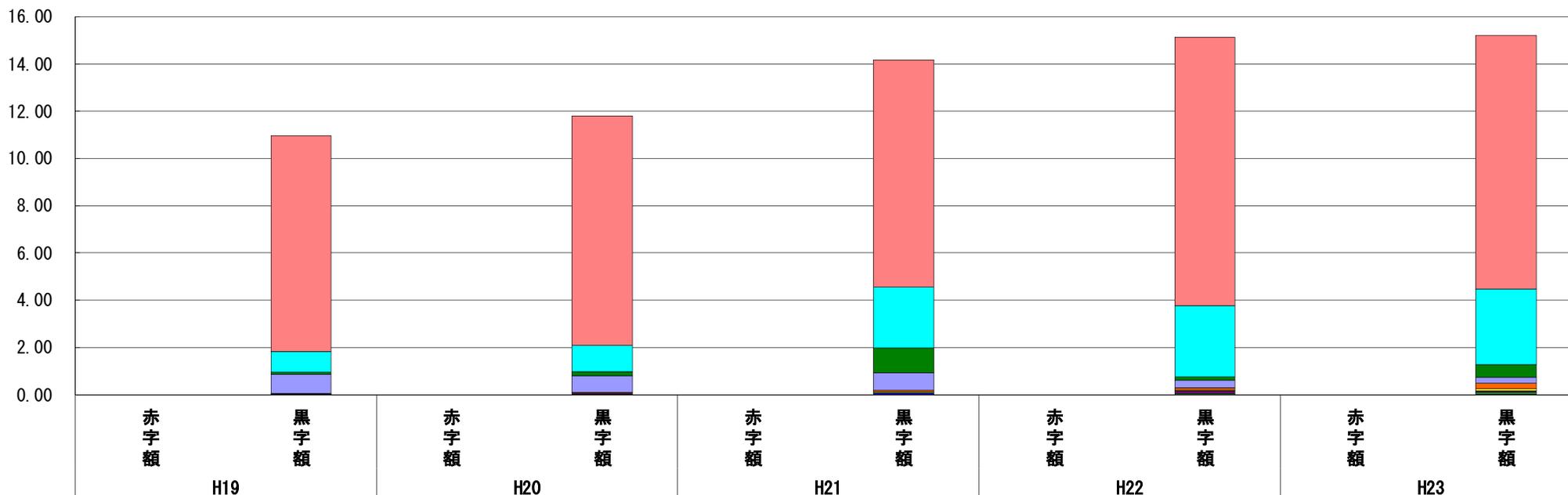
財政調整基金残高の標準財政規模比が増加した要因は、職員の節減意識及び、国の地域活性化交付金等で一般財源の支出が抑えられ財政調整基金積立金等が大幅に増加したためである。今後も更なる経費削減に努めるとともに類似団体と同水準の財政調整基金残高確保を目標とする。  
 実質単年度収支の標準財政規模比が減少した主な要因は、財政調整基金積立金の減によるものです。（平成22年度343百万円、平成23年度151百万円）

## (6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成23年度

鹿児島県知名町

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H19	H20	H21	H22	H23
水道事業会計		9.15	9.71	9.61	11.36	10.73
一般会計		0.86	1.10	2.58	3.02	3.20
国民健康保険特別会計		0.10	0.18	1.04	0.13	0.53
介護保険特別会計		0.81	0.71	0.76	0.33	0.25
農業集落排水事業特別会計		0.02	0.04	0.07	0.08	0.25
公共下水道特別会計		0.01	0.01	0.04	0.05	0.08
土地改良事業換地清算特別会計		-	-	-	0.11	0.07
合併処理浄化槽事業特別会計		0.01	0.01	0.02	0.03	0.05
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.01	0.03	0.05	0.02	0.04

### 分析欄

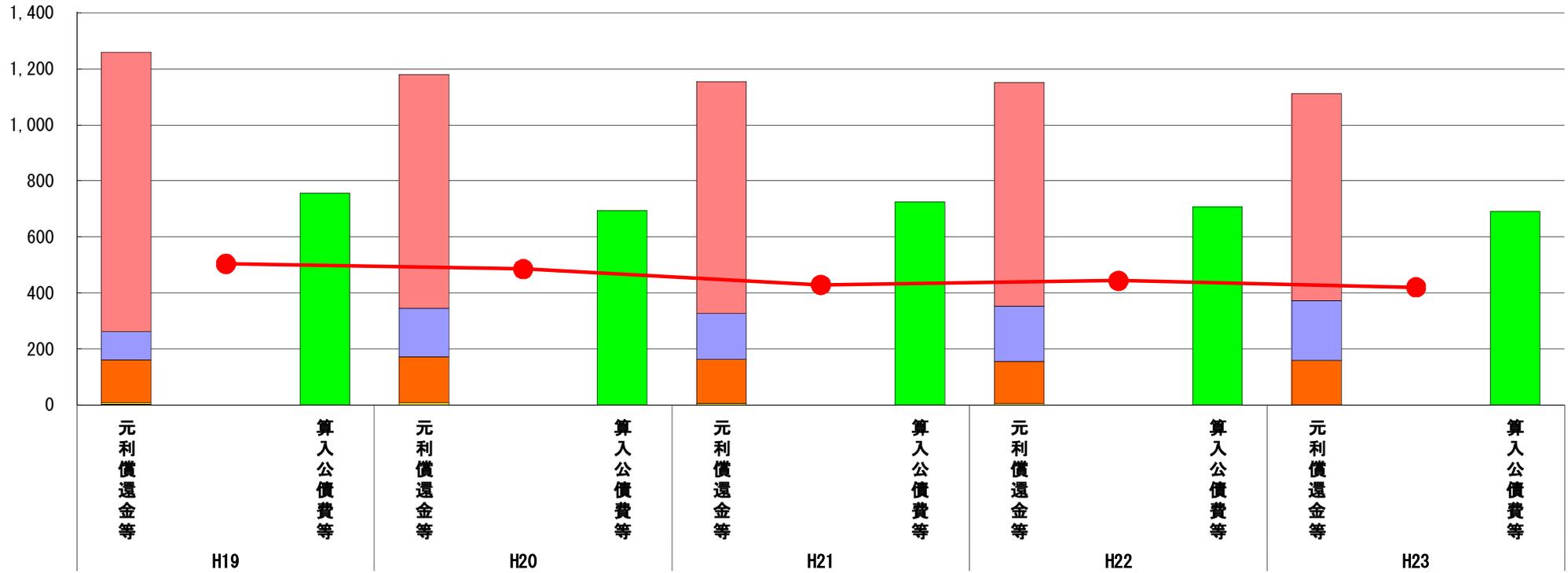
黒字については主に一般会計、水道事業会計によるものである。  
 一般会計については、平成21年度から大幅増となっているのは、国の地域活性化交付金等で一般財源の支出が抑えられ、基金残高が増加したことによるものである。  
 水道事業会計については、健全な財政運営による現金・預金保有額によるものである。

# (7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

鹿児島県知名町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
元利償還金等(A)	元利償還金		998	835	826	798	738
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		101	174	166	198	214
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		153	163	156	150	158
	債務負担行為に基づく支出額		6	7	6	5	1
	一時借入金の利子		2	1	0	0	0
算入公債費等(B)	算入公債費等		756	694	725	707	691
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		504	486	429	444	420

**分析欄**

実質公債費比率が平成19年度21.6%から平成23年度15.7%と5.9%減少している理由は、主に地方債の償還のピークを過ぎたことによる元利償還金の減によるものである。

また、実質公債費比率の分子が平成23年度は平成22年度と比べ24百万円減少しているが、これは普通会計の元利償還金が減少したことによるものである。

今後も、交付税措置の有利な地方債の発行などで実質公債費比率の減に努める。

※平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。

※平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。

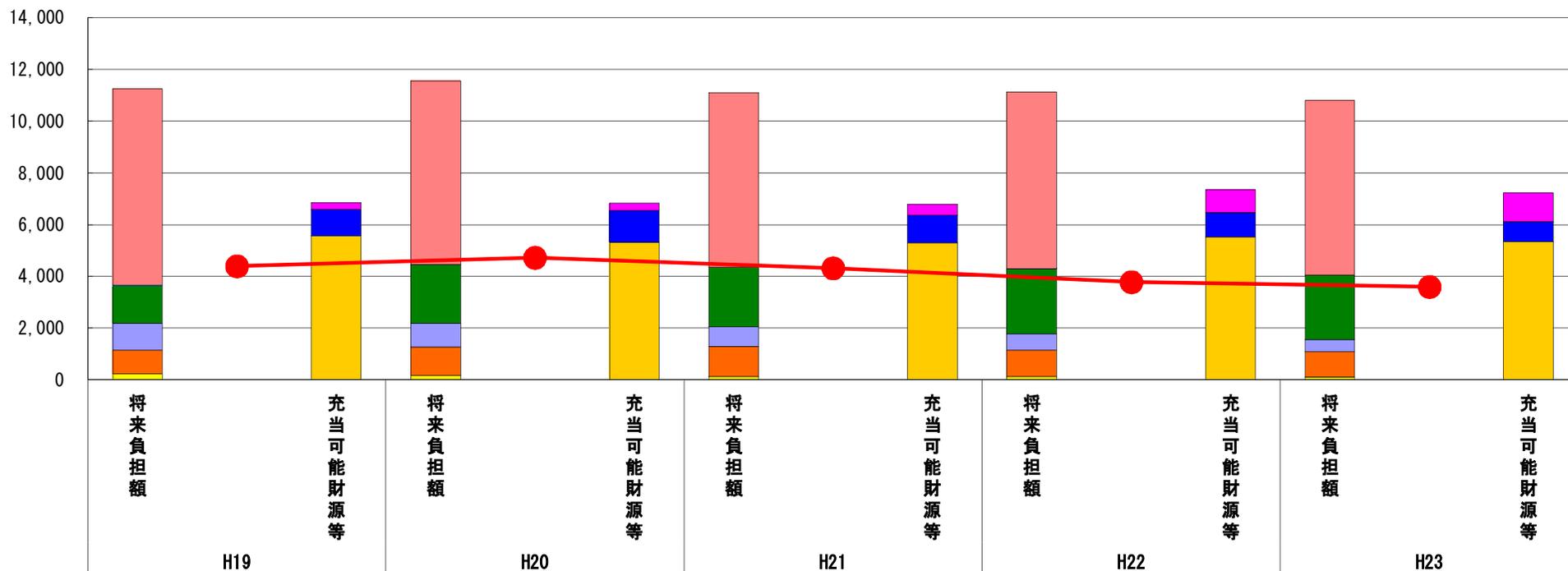
※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

# (8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

鹿児島県知名町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		7,596	7,082	6,743	6,816	6,755
	債務負担行為に基づく支出予定額		31	14	11	3	-
	公営企業債等繰入見込額		1,442	2,266	2,302	2,528	2,495
	組合等負担等見込額		1,029	909	766	619	469
	退職手当負担見込額		932	1,113	1,154	1,022	977
	設立法人等の負債額等負担見込額		220	160	127	129	103
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
	充当可能基金		281	293	442	869	1,095
	充当可能特定歳入		1,014	1,221	1,047	948	784
(A) - (B)	将来負担比率の分子		4,396	4,717	4,313	3,779	3,592

## 分析欄

平成20年度から将来負担比率の分子が減少している理由は、主に国の地域活性化交付金等で一般財源の支出が抑えられ充当可能基金が大幅に増加したことによるものであるが、類似団体に比べると基金残高は低いため、今後もより一層の経費削減に努め、充当可能基金残高の増を目指すとともに、地方債の残高についても、事業の緊急性・重要性を選択し単年度毎の地方債発行額に上限を設けるなどして適正な水準になるように努める。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。